

## ■社会福祉施設等の節電行動計画フォーマット

施設名	万葉の郷	責任者名	堀越 美稚子
節電目標	36,210Kwh	節電実績	

## 基本アクション

		実行 チェック
照 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務室の照明を半分程度にする。</li> <li>居室以外のエリアの照明を間引きする。</li> <li>使用していないエリア（玄関、ロビー等）は、消灯を徹底する。</li> </ul>	✓
空 調	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用していないエリアは空調を停止する。</li> <li>居室、廊下、事務室等エリア毎に適切な温度設定を行う。</li> <li>日射を遮るために、ブラインド、カーテン、遮熱フィルム等を活用する。</li> </ul>	✓
OA 機器	<ul style="list-style-type: none"> <li>OA機器の管理を徹底する。</li> <li>必要がない場合は窓や出入り口の開け放しをしない。</li> </ul>	✓

## メンテナンスや日々の節電努力

		実行 チェック
照 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>照明機器の定期清掃を行う。</li> <li>従来型蛍光灯をLED照明に交換する。</li> <li>夜間の照明管理の徹底をする。</li> <li>可能な限り天井照明を消灯し、スポット照明を利用する。</li> </ul>	✓
空 調	<ul style="list-style-type: none"> <li>フィルターを定期的に清掃する（2週間に一度程度が目安）。</li> <li>各種出入り口、搬入口の扉等を必ず閉め冷気流失を防止する。</li> <li>給湯循環ポンプの流量を確認し、流量の削減を徹底する。</li> <li>調理機器、冷蔵庫の設定温度が必要な温度に対して、高すぎたり低すぎたりしないように確認する。</li> <li>日中の電力消費のピーク時間帯は、居住エリアを限定して空調負荷を集中させる。</li> </ul>	✓
その他の 施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓側にゴーヤ、ヘチマ、朝顔などのグリーンカーテンを作る。</li> <li>窓のブラインド、カーテンの開閉管理を徹底する。</li> <li>水遊びなどの涼しくなる遊びを取り入れる。</li> <li>自動販売機の管理者に冷却停止時間の延長等の協力を求める。</li> <li>エレベーターが複数台ある場合、日中は一部停止する。</li> <li>待機電力を削減する。</li> <li>消費電力の大きい電気製品は平日の日中を避けて使う。</li> <li>昼食・夕食の調理時間の柔軟化を検討する。</li> <li>クールビズ対策の徹底。</li> </ul>	✓

## 職員及び利用者への節電の啓発

		実行 チェック
節電 啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>節電リーダーを選出し、具体的な取組を行う。</li> <li>朝礼時に毎回節電のアナウンスをして意識付けを行う。</li> <li>施設全体の節電目標と具体策について、職員全体に周知徹底し実施する。</li> <li>管理部門の節電対策（エレベーターの一部停止等）。</li> <li>ピーク期間（7-9月平日の9時～20時）には、一斉放送でより一層の節電を呼びかける。</li> </ul>	✓
		✓
		✓
		✓
		✓
		✓

※ご注意　・節電を意識しすぎるあまり、保健衛生上、安全上及び管理上等不適切なものとならないようご注意下さい。